

▼だるまを交換し合う木賊町長とビシューベル教諭



高校生など12人が来町

＝オランダハウテン校表敬訪問＝

岩瀬農業高校と姉妹校を締結しているオランダ王国ウェラントカレッジ・ハウテン校の教諭、生徒12人が来町し、5月14日（木）役場を表敬訪問しました。今回の訪問は6回目となり、木賊町長が「ますます友好の絆が深められることを期待します」と歓迎のあいさつをしました。最後に記念品の紅白だるまが贈られ、目入れをしました。

▼集会所前で餅まきを楽しむ区民



伝統行事に大勢の区民が集う

＝高久田区カラス餅行事＝

高久田区（根本達夫区長）は、4月29日（水）鹿島地内、高久田集会所において伝統行事のカラス餅行事を行いました。この行事は、苗代田をカラスに荒らされないようにと祈願することから始まったものです。当日は、約100名の区民が集まり、餅まきが行われました。懸賞付き餅まきのレクリエーションも行われ会場を賑わせました。

民生委員として尽力される

＝県知事表彰受賞報告＝

町民生児童委員協議会長の添田盛彌さんは、民生委員として21年間尽力された功績が称えられ、県知事表彰を受賞されました。添田さんは5月13日（水）木賊町長を訪れ受賞報告をされました。今回の受賞について「家族、民生委員の仲間の協力で受賞することができました。感謝しています」と謙虚に話されていました。



▲受賞した表彰状を披露する添田さん（写真右）

今年度は125人の学級生が入級

＝いきいき学級開級式＝

町生涯学習文化協会（常松誠会長）主催のいきいき学級の開級式は、5月12日（火）町公民館で開催されました。65歳以上の方を対象としたいきいき学級には125人の学級生が入級し、一年間を通して健康づくりなど様々な活動に挑戦していきます。開級式では学級生を代表して高宮アサ運営委員長が誓いのことばを述べられました。



▲「積極的に学習に参加します」と宣誓する高宮さん

元 気いっぱい競技に取り組む

＝町立小学校春季運動会＝

町立小学校2校の春季運動会が開催されました。各小学校の運動会は、一小（佐藤高実校長）が5月16日（土）、二小（鈴木美津子校長）が23日（土）に行われました。運動会では、玉入れやリレー、鼓笛隊パレードなどの種目があり、両校とも紅白に分かれ、一進一退の攻防が繰り広げられました。また、児童全員の紅白対抗応援合戦では、児童が気持ちをひとつに一生懸命声を響かせ、熱の込められたアピール合戦は、会場を大いに沸かせていました。結果は一小が白組、二小は紅組の勝利となりましたが、会場からはお互いの健闘をたたえ合う声が聞かれました。



▲「よ～いドン！」の合図に一気に走り出す児童。ゴール目指してダッシュ。（二小）



リズムに合わせて 1、2、3…。みんなで息を合わせ、笑顔いっぱいダンス。（一小）▶

▼横断歩道では「右見て！左見て！もう一度右見て！」



交通ルールの基礎を学習

＝交通安全教室＝

町交通安全母の会（上野敏子会長）は、5月8日（金）から13日（水）までの4日間、町内の幼稚園、保育所4箇所で交通安全教室を行いました。教室では、横断歩道の渡り方や警察官の講話などが行われました。今年からボランティアによる腹話術も取り入れられ、悲惨な交通事故から子どもたちを守るため、町を上げた取り組みが実践されています。

会長に柳沼一良さんを再任

＝町国際交流推進協議会総会＝

町国際交流推進協議会の総会は5月8日（金）鏡石館で行われ、約30人の会員が出席しました。柳沼会長は「交通網や情報網が発達し国際交流が身近ななっています。今年度も様々な事業に取り組んでいきます」とあいさつされました。総会后には、外国人との交流会が開催され、会員同士の親睦や外国人と異文化交流を深めていました。



▲総会の席上であいさつする柳沼会長